



北海道七飯養護学校・七飯養護学校おしま学園分校
コミュニティ・スクール通信

With

第 17 号(2024 年 NO.3) 令和 6 年 10 月 30 日(水)発行

第 2 回学校運営協議会(分校部会)を開催しました

まだ暑さも続く 9 月 26 日(木)、第 2 回学校運営協議会(分校部会)を開催しました。学校運営協議会委員の 6 名出席していただきました。今回は、学校紹介、学校と地域の連携・協働活動 With プロジェクトに関する説明に続き、授業参観として、委員の皆様には、各学部の授業や校内の様子を観ていただきました。授業参観の後、熟議、学校評価に関する説明を行いました。終始、和やかな雰囲気ではが進行し、有意義な時間となりました。今号では、第 2 回学校運営協議会の内容について、お知らせいたします。

■学校紹介

授業参観に先立って、小学部・中学部・高等部の教育について説明を行いました。小学部「ひろげる」・中学部「つなげる」・高等部「いかす」のテーマの下、それぞれの発達段階に応じた教育活動を展開していることなどについて説明しました。

■学校と地域の連携・協働活動 with プロジェクト活動報告

これまでに実施した活動や今後実施予定の活動について以下の報告がありました。

小学部:北斗市の御協力を得て、絵本の読み聞かせ会を実施

中学部:石別地区住民センターの清掃活動を 10 月に実施予定

高等部:海浜清掃と釣りの実施

全 校

(1) 道南いさりび鉄道での作品展示

児童生徒の作品を広く展示して、多くの方に見ていただきたく夏休み期間中(7 月下旬~8 月末まで)に実施しました。昨年度に引き続きの実施となりましたが、今回は各駅舎にもポスターを掲示していただき、二次元コードから感想も寄せていただきました。児童生徒の作品作りの意欲や自信にもつながる取組になっています。

(2) トラピスト並木道ライトアップ事業

中学部では北斗市観光課金子様と佐々木様によるキャンドル制作会を実施しました。高等部でも 11 月に同様の制作会を実施予定で、その後、全校児童生徒でキャンドルを制作していく予定です。今年度も、並木道を照らすライトシェードを児童生徒の絵画を使用して制作する予定です。



■授業参観

授業参観では、児童生徒への影響を考慮し、2グループに分かれて授業参観を行いました。小学部は生活単元学習で、ボールを運ぶリレー形式のゲームに取り組みました。中学部は総合的な学習の時間で、石別中学校との交流及び共同学習の活動内容を定める事前学習に取り組みました。高等部は作業学習で、「ゆうあい祭」へ向けて製品作りに取り組みました。校内における支援の工夫についても、担当より説明がありました。



■熟議「子供たちが地域に貢献できること、地域が学校にできること」

授業参観の御感想やテーマに関して、意見交流を行いました。頂いた御意見は以下のとおりで、今後の教育活動に生かして参ります。

- ・普段の生活とは違う、学習場面での様子は、子どもたちの成長を感じる良い機会であった。
- ・将来の暮らしに役立つスキルは、子どもたちにとって大切な学びだと思った。
- ・教室というフィールドを越えて地域で学ぶことで、人との関わりをもつことの大切さを感じた。
- ・授業では言葉だけではなく、見て分かる実演や言葉掛けなど、特別支援の指導として行き届いていた。
- ・児童生徒との信頼関係が築けているのだと思うが、先生方もものびのびしていると感じた。分校の体制は子どもたちに対して安心安全の下、指導できている。
- ・小学部がふれあい大運動会でできそうな内容を取り組んでいて、一つのアイデアとして感じた。
- ・高等部の牛乳パックを使った紙すきは、手順通りに作業できていてすごいと感じ、個々人のスキルも高いと思った。
- ・高等部においては、大人になるということを意識して、仕事や生活習慣、ルール、マナーを学園と学校と協力して進められたらと思う。
- ・「自分たちができる」だけでなく、地域の人に助けてもらったり、理解してもらったりしつつ、地域の中に参加していくことが大切。
- ・紙すきを見ていて、それをライトシェードに利用してはどうかと思った。紙すきの製品を当別地区の名物にできないだろうか。
- ・ライトシェードに紙すきの紙を使い、地域のお宅に配って灯してもらうのはどうか。
- ・紙すきの台紙は名刺としても活用できそう。
- ・トラピストライトアップのちらしに使うのはどうか。
- ・分校の児童生徒が作ったキャンドルは、トラピストに飾るのに貢献している。
- ・当別駅前もライトアップできればいいという案もある。
- ・第1回目の熟議で、英語に触れる授業をしたいという話があったが、市内小中学校のALTとWeb会議システムでつなぐことを考えている。



■説明「学校教育充実のためのアンケート(地域用)(案)」について

アンケート実施に向けて、教育活動の様子を見ていただくために画像を見ていただけるようにすること、質問紙又はGoogle フォームを使用した回答、回収場所等について教頭より説明しました。

次回の学校運営協議会では、事務局以外の教職員も参加し、より充実した意見交流をしていきたいと考えております。

なお、次回は令和6年12月20日(金)に実施し、トラピスト並木道ライトアップ見学を始めとした地域の皆様との活動を御報告する予定です。どうぞ、よろしくお願いいたします。

コミュニティ・スクールや学校と地域の連携・協働活動についての御質問や御意見等は、CS 担当 工藤(0138-75-2717)までお願いいたします。